ＪＶによる入札の場合

（様式１）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙Ａ４）

令和　　年　　月　　日

（宛先）京都市長　松井　孝治

　　　　　　　　　　　　　　　　　共同企業体名　○○・○○　特定建設工事共同企業体

代表者　所在地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名

その他　所在地

　　　　　　　　　　　　　　構成員　商号又は名称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名

技術提案書提出書

下記の工事の技術提案書を提出します。

なお、提出します技術提案書については、事実と相違ないことを誓約します。

記

１　工事概要

工事名　：　（総合評価）京都市立呉竹総合支援学校施設整備工事

ただし、南校舎棟ほか建築主体その他工事

工事場所　：　京都市伏見区桃山福島太夫北町５２番地ほか

工期　：　契約の日の翌日から令和９年２月２６日まで

２　技術提案書のページ数

　　本編の総ページ数　　　：　○○ページ（技術提案書提出書を含む）

　　証明資料の総ページ数　：　○○ページ

３　本書に関する問い合わせ先

担当者　：　○○　○○

所属部署　：　○○部○○課

電話番号　：　（代）○○○－○○○－○○○○［（内）○○○○］

（様式１）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙Ａ４）

単独企業による入札の場合

令和　　年　　月　　日

（宛先）京都市長　松井　孝治

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所在地

商号又は名称

代表者氏名

技術提案書提出書

下記の工事の技術提案書を提出します。

なお、提出します技術提案書については、事実と相違ないことを誓約します。

記

１　工事概要

工事名　：　（総合評価）京都市立呉竹総合支援学校施設整備工事

ただし、南校舎棟ほか建築主体その他工事

工事場所　：　京都市伏見区桃山福島太夫北町５２番地ほか

工期　：　契約の日の翌日から令和９年２月２６日まで

２　技術提案書のページ数

　　本編の総ページ数　　　：　○○ページ（技術提案書提出書を含む）

　　証明資料の総ページ数　：　○○ページ

３　本書に関する問い合わせ先

担当者　：　○○　○○

所属部署　：　○○部○○課

電話番号　：　（代）○○○－○○○－○○○○［（内）○○○○］

（様式２－１）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙Ａ４）

企業の施工能力（施工実績）【同種工事】

工事名：（総合評価）京都市立呉竹総合支援学校施設整備工事　ただし、南校舎棟ほか建築主体その他工事

|  |  |
| --- | --- |
| 区分（用途、延べ面積、構造、工事種別） | □同種工事① 学校、4,000㎡以上、新築又は増築及び② 500㎡以上、木造、新築又は増築 |
| □①、②は同一の工事である。(以下①欄のみ記入してください。)□①、②は別の工事である。（以下①及び②欄に記入してください。） |
| ① | 　記載内容が確認できる　コリンズの写しを提出する | コリンズ登録番号 |  |
| 工事名称 | ○○○工事　ただし、○○○工事 |
| 受注年度 | ○○年度 |
| 完成年度 | ○○年度 |
| 発注機関 |   |
| 受注形態 | □単独　　□甲型ＪＶ注１）　　□乙型ＪＶ注１） |
| 施工場所 |   |
| 契約金額（最終）注２） |  ￥　　　　　　　　　　　　　　　千円 |
| 契約工期 | 年　　月　　日から　　年　　月　　日まで |
| 記載内容が確認できる設計図書等を提出する | 工事内容 | *（同種工事の内容が判断できる内容を記載する。）* |
| ② | 　記載内容が確認できる　コリンズの写しを提出する | コリンズ登録番号 |  |
| 工事名称 | △△△工事　ただし、△△△工事 |
| 受注年度 | △△年度 |
| 完成年度 | △△年度 |
| 発注機関 |  |
| 受注形態 | □単独　　□甲型ＪＶ注１）　　□乙型ＪＶ注１） |
| 施工場所 |  |
| 契約金額（最終）注２） |  ￥　　　　　　　　　　　　　　　千円 |
| 契約工期 | 　 年　　月　　日から　　年　　月　　日まで |
| 記載内容が確認できる設計図書等を提出する | 工事内容 | 　*（同種工事の内容が判断できる内容を記載する。）* |

注１）ＪＶの場合は、ＪＶ協定書を「証明資料」として提出すること。

注２）契約金額は、四捨五入して千円止めとする。

注３）該当する□にはチェック（✔、■等）を記入すること。

注４）提案書の記載内容が確認できる資料は「証明資料」として提出すること。（本市工事の場合でも提出すること。）

（様式２－２）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙Ａ４）

企業の施工能力（施工実績）【類似工事又は実績なし】

工事名：（総合評価）京都市立呉竹総合支援学校施設整備工事　ただし、南校舎棟ほか建築主体その他工事

|  |  |
| --- | --- |
| 区分（用途、延べ面積、構造、工事種別） | □類似工事（学校、2,000㎡以上、新築又は増築）□実績なし |
| 記載内容が確認できるコリンズの写しを提出する | コリンズ登録番号 |  |
| 工事名称 | ○○○工事　ただし、○○○工事 |
| 受注年度 | ○○年度 |
| 完成年度 | 　○○年度 |
| 発注機関 | 　 |
| 受注形態 | □単独　　□甲型ＪＶ注１）　　□乙型ＪＶ注１） |
| 施工場所 | 　 |
| 契約金額（最終）注２） | ￥　　　　　　　　　　　　　　　千円 |
| 契約工期 | 　　　年　　　月　　　日から　　　　　　年　　　月　　　日まで |
| 記載内容が確認できる設計図書等を提出する | 工事内容 | 　*（類似工事の内容が判断できる内容を記載する。）* |

注１）ＪＶの場合は、ＪＶ協定書を「証明資料」として提出すること。

注２）契約金額は、四捨五入して千円止めとする。

注３）該当する□にはチェック（✔、■等）を記入すること。

注４）提案書の記載内容が確認できる資料は「証明資料」として提出すること。（本市工事の場合でも提出すること。）

（様式３）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙Ａ４）

企業の施工能力（若手技術者の活用）

工事名：（総合評価）京都市立呉竹総合支援学校施設整備工事　ただし、南校舎棟ほか建築主体その他工事

|  |  |
| --- | --- |
| 若手技術者の活用 | □ 常時２名以上配置する□ 常時１名以上配置する□ 配置しない |

注１）配置する場合に評価する。なお、提案した配置人数は常時必ず配置すること。

注２）該当する□にはチェック（✔、■等）を記入すること。

（様式４）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙Ａ４）

監理技術者の能力（施工実績）

工事名：（総合評価）京都市立呉竹総合支援学校施設整備工事　ただし、南校舎棟ほか建築主体その他工事

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 配置予定監理技術者の氏名等 | 　 | ○○　○○ |
| 監理技術者資格（取得年月日、登録番号及び所属建設業者）監理技術者講習（修了年月日、修了証番号） |
| 区分（用途、延べ面積、工事種別） | □同種工事（学校、4,000㎡以上、新築又は増築）□類似工事（学校、2,000㎡以上、新築又は増築）□実績なし注５） |
| 記載内容が確認できるコリンズの写しを提出する | コリンズ登録番号 |  |
| 工事名称 | ○○○工事ただし、○○○工事 |
| 受注年度 | ○○年度 |
| 完成年度 | 　○○年度 |
| 発注機関 | 　 |
| 受注形態 | □単独　　□甲型ＪＶ注１）　　□乙型ＪＶ注１） |
| 従事役職 | 　監理技術者 |
| 施工場所 | 　 |
| 契約金額（最終）注２） | ￥　　　　　　　　　　　　　　　千円 |
| 契約工期 | 　　　年　　　月　　　日から　　　　年　　　月　　　日まで |
| 記載内容が確認できる設計図書等を提出する | 工事内容 | 　*（同種工事・類似工事の内容が判断できる内容を記載**する）* |

注１）ＪＶの場合は、ＪＶ協定書を「証明資料」として提出すること。

注２）契約金額は四捨五入して千円止めとする。

注３）該当する□にはチェック（✔、■等）を記入すること。

注４）提案書の記載内容が確認できる資料（監理技術者資格者証及び講習修了証の写しを含む。）は「証明資料」として提出すること。（本市発注工事の場合でも提出すること。）

注５）「実績なし」の場合でも、「証明資料」として監理技術者資格者証及び講習修了証の写しを提出すること。

注６）入札公告に基づき、配置予定監理技術者を複数名申請する場合は、本様式を技術者１名ごとに作成し提出すること。

（様式５）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙Ａ４）

監理技術者の能力（技術者の継続教育）

工事名：（総合評価）京都市立呉竹総合支援学校施設整備工事　ただし、南校舎棟ほか建築主体その他工事

|  |
| --- |
| 技術者の継続教育（ＣＰＤ） |
| 監理技術者の氏名 | 　 | ○○　○○ |
|  証明団体の名称 | ○○○○○○ |
| □　１００％以上　　　　　　　　　□　１００％未満５０％以上□　５０％未満１年間の単位取得率 ＝ 年間取得単位数 ÷ 証明団体の年間推奨取得単位数 × １００％単位取得率は、小数点以下を切捨てる。 |

注１）該当する□にはチェック（✔、■等）を記入すること。

注２）証明団体が発行する実績証明書を「証明資料」として提出すること。ただし、「５０％未満」の場合は証明資料は不要とする。

注３）証明団体の年間推奨取得単位数は、落札者決定基準を参照すること。

注４）計算過程の記載は不要である。

注５）入札公告に基づき、配置予定監理技術者を複数名申請する場合は、本様式を技術者１名ごとに作成し提出すること。

（様式６）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙Ａ４）

技術力・品質の維持向上（環境マネジメントシステム）

工事名：（総合評価）京都市立呉竹総合支援学校施設整備工事　ただし、南校舎棟ほか建築主体その他工事

|  |
| --- |
| 環境マネジメントシステム |
| □　ＩＳＯ１４００１を取得している　　□　ＫＥＳ―ＳＴＥＰ２を取得している□　ＫＥＳ―ＳＴＥＰ１を取得している　□　取得していない |

注１）提案書の記載内容が確認できる資料を「証明資料」として提出すること

注２）更新手続中である場合には、当該手続中であることが確認できる資料を提出すること。

注３）該当する□にはチェック（✔、■等）を記入すること。

（様式７）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙Ａ４）

技術力・品質の維持向上（建設キャリアアップシステム（ＣＣＵＳ））

工事名：（総合評価）京都市立呉竹総合支援学校施設整備工事　ただし、南校舎棟ほか建築主体その他工事

|  |  |
| --- | --- |
| 本工事での建設キャリアアップシステム活用 | 　□　活用する　　□　活用しない |
| 登録されている事業者名注１ | 　○○○ |
| 登録されている事業者ＩＤ注１ | 　○○○ |

注１）本工事で建設キャリアアップシステムを活用しない場合、記入は不要である。

注２）入札参加者がＪＶの場合には、この様式を代表者及び構成員それぞれについて作成し、提出すること

注３）提案書の記載内容が確認できる「証明資料」として、以下のいずれかを提出すること。

　　・一般財団法人建設業振興基金より送付のあった「事業者登録完了のお知らせ（はがき）」の写し

　　・一般財団法人建設業振興基金より送付のあった「事業者登録完了メール」の写し

　　・建設キャリアアップシステムにログインし、自社の「所属事業者情報の閲覧」画面を印刷したもの（「事業者名」、「所在地」及び「情報の登録・変更・更新」の項目の記載のあるもの）

（様式８）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙Ａ４）

地域貢献（市内経済への貢献）

工事名：（総合評価）京都市立呉竹総合支援学校施設整備工事　ただし、南校舎棟ほか建築主体その他工事

|  |
| --- |
| 　市内経済への貢献 |
|  | 項目 | 率・割合 |
| （１） | 下請率（入札金額のうち下請負代金総額が占める割合） | ％ |
| （２） | 市内下請率（１次下請業者の総数のうち市内企業が占める割合） | ％ |
| （３） | 共同企業体における市内企業出資割合 | ％ |

注１）上記の該当する欄に、技術提案書提出時点に予定している割合を整数で記載すること。

注２）下請率及び市内下請率については、１次下請までを対象とすること。

注３）本提案項目については、証明資料の提出は不要である。

注４）計算過程の記載は不要である。

注５）元請業者が購入した設備や二次製品は、下請負代金に含めない。

注６）共同企業体における市内企業出資割合は、単独企業の場合、市内企業１００％、市外企業０％とする。